

平成25年度県営名古屋空港収支等について

平成25年度の県営名古屋空港収支等(名古屋飛行場管理運営事業の行政コスト計算書、貸借対照表)について、公表いたします。

平成24年度までの収入及び支出は、大規模改修費、支払利息等を除いた単年度の収入及び支出決算額、いわゆるランニングコストにより整理しておりましたが、今回公表する行政コスト計算書は、企業会計の考え方を取り入れ、空港の運営に係るすべての収益及び費用を整理したものです。

今回新たに、減価償却費、退職手当引当金繰入額などの当該年度に現金の支出を伴わない経費や、空港整備などに充てた県債の利息などの額を計上しました。

なお、昨年度との比較を行うため、参考として、従来のランニングコストによる収入及び支出も作成しました。

1. 平成25年度 県営名古屋空港収支(行政コスト計算書)

単位:千円

科 目	金 額	備 考
使用料及び手数料	1,452,097	着陸料、業務用施設使用料等
受取利息及び配当金	6,300	名古屋空港ビルディング株配当金
その他経常収益	1,189	建物貸付収入等
経常収益 計	1,459,586	
給与関係費	254,054	航空対策課(本庁・空港事務所)人件費
物件費	868,066	委託料、賃借料等
修繕費	43,780	工作物(滑走路等)、建物の修繕費
補助金等	40,555	周辺環境対策事業費補助金、保安対策費補助金等
減価償却費	488,213	工作物(滑走路等)、建物の減価償却費
不納欠損引当金繰入額	60	収入未済に係る不納欠損引当金の繰入
賞与引当金繰入額	18,519	H25勤務に係る賞与引当金の繰入(H26.6月支払分)
退職手当引当金繰入額	2,678	H25勤務に係る退職手当引当金の繰入
支払利息及び手数料	438,995	地方債の支払利息
経常費用 計	2,154,920	
当期収支差額	△ 695,334	

※ 減価償却費から退職手当引当金繰入額までは現金不用経費

※ 特別利益と特別費用はなし

2. 平成25年度 県営名古屋空港 貸借対照表

単位:千円

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
未収金	854	一年以内償還予定地方債	1,626,049
不納欠損引当金	△ 427	賞与引当金	18,519
固定資産		固定負債	
土地	30,494,300	地方債	23,335,777
建物	1,651,570	退職手当引当金	296,730
工作物	2,963,079	負債の部合計	25,277,075
建設仮勘定	17,917	開始残高相当	8,337,027
無形固定資産	42,888	一般財源等配分調整額	2,319,421
物品	5,009	剰余金	△ 695,334
投資及び出資金	63,000	純資産の部合計	9,961,114
資産の部合計	35,238,189	負債及び純資産合計	35,238,189

【参考】従来のランニングコストによる県営名古屋空港の収入及び支出

- ・収入：コンピューター航空の便数の増加による民間機着陸料の増などにより、対前年度比で収入は増加。
- ・支出：補修費・修繕費の減少などにより、対前年度比で支出は減少。
- ・収支差：上記の状況から、収入が支出を 399,850 千円上回った。

県営名古屋空港の収入及び支出収支（ランニングコスト）

（単位：千円）

項 目		平成 25 年度	(参 考) 平成 24 年度	備 考
収 入	民間機着陸料等	435,400	412,321	・着陸料、停留料 ・業務用施設使用料 ・行政財産使用料等
	自衛隊機着陸料等	1,017,766	983,958	・着陸料 ・行政財産使用料等
	計	1,453,166	1,396,279	
支 出	指定管理者委託費	730,000	730,000	・指定管理者への指定管理料
	県直接事業費	323,316	388,294	・県が直接実施する維持管理に要する費用
	補修費・修繕費	130,712	198,340	・滑走路等施設の補修・修繕等
	周辺環境対策事業費補助金	10,953	19,634	・住宅防音、空調機更新工事等への助成
	人件費等その他	181,651	170,320	・空港事務所の人件費や事務費等
計	1,053,316	1,118,294		
収 支 差		399,850	277,985	